

「上川口天満宮カツオ一本釣り絵馬」

名称	上川口天満宮カツオ一本釣り絵馬（かみかわぐちてんまんぐうかつおいっぼんづりえま）
所在地	黒潮町役場本庁 文献室
所有者	上川口浦地区
奉納年月日	慶応元年
員数	1枚

▣ 詳細について

慶応元年に奉納された絵馬であり、作者は不明。縦 65 cm、横 96 cm の大きさであり、杉材でつくられたもの（額の下辺は桧材）。絵馬の裏面には、「慶応元年丑八月一上川口浦川〇〇勝魚船乗組」として 18 人の名前があり、最後に「上川口天満宮」と結んでいる。

今現在確認されている中で、高知県内最古のカツオ一本釣り絵馬であり、奇跡的と言って良いほど色の残りがよく、細かい図柄もはっきりと読み取ることができる。和船に乗り、船べりに並ぶ 14 人の漁師が、まさに勇壮な一本釣りの真っ最中という場面が描かれている。画力も巧みであり、躍動感ある人の動きや豊かな表情、細かなカツオの描写などは他の絵馬と比べて抜きん出ている。日本の貴重な民俗文化を伝えるものとして、この絵馬の複製が千葉県にある国立歴史民俗博物館に収蔵されている。

